

# SUNNY トラベル 吉川

東広島市立吉川小学校

「吉川のよさを世界に発信しよう！」

第6学年 男子8名 女子4名 計12名

## 1 単元設定の理由

### 単元の目標

○地域の自然や歴史などの素晴らしさを、ツアー形式で世界の人々に伝えようとする活動を通して、地域の一員としての自覚や誇りを持ち、地域に貢献しようとする気持ちを高めるとともに、新たな課題を見付け、解決のために主体的に行動しようとする態度を育てる。

### 児童の実態

- 本学級の児童は今までに、吉川の自然や米作りについて学習している。地域の行事に参加する機会も多く、温かい地域の人々に囲まれのびのびと生活しており、地域に愛着をもっている。昨年度は、オーストラリアの小学生と交流し、吉川の米作りについて調べたことを伝えたり、一緒に学校田の稲刈りをしたりしている。
- 総合的な学習の時間についてのアンケートでは、9割の児童が「好き」か「まあまあ好き」と肯定的な回答をしている。その理由として、「自分の課題を見付けることができる」「自分から進んで、調べたりまとめたりすることができる」などを挙げている。しかし、「あまり好きではない」と回答した児童が、「学習したことを自分の生活に生かすことができていない」ことを理由として挙げている。地域に関する意識調査では、全員が吉川のことを「好き」と回答しているが、「自分には何ができるか」、「吉川のよさを伝えたい」という意識や行動化の面は低い。

### 単元について

- 児童は、今までの学習や地域での様々な活動により、吉川のよさをたくさん挙げるができる。それを、吉川について全く知らない人々に紹介するには、さらに深く調べたり体験したりする必要がある。これらの探究活動を通して、新たな発見や課題に出会い、自分たちの生活している地域を見つめ直すことが、「吉川を守っていこう」とする態度や「新たに創造しよう」とする意欲につながる。高学年では、外国語活動や国際理解の学習があり、昨年度はオーストラリアの小学校と交流している。外国の人々と交流をすることは、生きた外国語活動となり、コミュニケーション能力の向上や文化の違いを見つめる機会につながると考え本単元を設定した。
- この学習を通して、児童は計画・実行・修正を繰り返す中で、探究的な学習の仕方を身に付けるとともに、思考せざるをえない場面に出会い、組織として協同し解決に導いていく。また、今まで学習したり新たに調べたりした地域のよさを、分かりやすく説明する中で、言語活動が行われ思考が深まる。さらに、改めて吉川のよさを知り、自分たちで「未来の吉川」を創ろうとする意欲にもつながると考える。

### 指導にあたって

#### 〈研究主題にせまるために〉

主体的に学び、ふるさと吉川を創ろうとする子どもの育成  
—思考力が高まるかかわり合いを通して—

- 「吉川のよさを世界に発信する」というゴールを旅行会社の活動として具体化し、目的意識・相手意識を明確にもたせる。吉川の見所をツアー化する中で、比較し絞ったり、計画したりする思考活動を取り入れ、さらに地域の課題を見付け解決しようとする意欲につなげたい。
- 旅行会社を立ち上げ一人一人に役割をもたせることで、主体的な探究活動につなげたり、旅行会社の一員として協同し、仲間とやりとげる経験を積ませたりしたい。

本時における思考が高まる言語活動の工夫

- 分析表やポーン図などの思考ツールを取り入れたワークシートを活用し、情報を具体化する。図示されたものをもとに話し合うことで、聞き手、話し手ともにイメージをもたせ、自分の考えを説明しやすくさせ、話し合いが活性化するようにしたい。また、他者の意見から多面的に考え、さらに集団の考えを発展させ、よりよい解決策に至る経験ができるようにする。

### めざす児童の姿

○吉川の地域のすばらしさや課題に気づき、地域をよりよくするための行動を起こすことのできる子ども

## 2 単元構想図



### 3 単元の評価規準

A かかわる力	B 学ぶ力	C 生活に生かす力
<p>① 吉川の自然・文化・歴史に興味をもち、自分の考えを明確にしなが、友だちや外国の人と主体的にかかわろうとしている。(かかわり)</p> <p>② 進んで話し合いに参加し、自分の考えを根拠をもって分かりやすく伝え、友だちの考えを認めながら、目的を達成するために話し合っている。(コミュニケーション)</p>	<p>① 進んで課題を見付け、多様な方法で情報収集し、見通しをもって学習を進め、相手や目的に応じて分かりやすくまとめている。(探究力)</p> <p>② 収集した情報をもとに、関係付けたり、価値付けたりしながら、自分のなりの考えをまとめている。(思考力)</p>	<p>① 自分は地域の一員であるという自覚をもつとともに、自分の得意なことを生かし、地域のために自分にできることを考えている。(自分)</p> <p>② 吉川地域の課題を見付け、解決するために、身に付いた力を生かし、計画を立て実行しようとしている。(生活)</p>

### 4 指導と評価の計画 (全13時間)

次 (時間)	小単元	小単元の目標と主な学習活動 ◎ねらい ○学習活動	評価◇評価の視点(評価の方法)
一次 (3時間)	◎旅行会社を立ち上げよう!	<p>◎旅行会社を立ち上げ、会社名や活動内容を考え、「吉川」のよさを世界に発信することに意欲をもつことができる。</p> <p>○吉川のよさを挙げ、自分の一番お勧めのポイントを考える。</p> <p>○会社名を決め、部署や活動内容を考える。</p> <p>○会社に必要な名刺やキャラクターを作る。</p>	<p>A①(ワークシート)</p> <p>A②(発言・行動観察)</p>
二次 (9時間)	情報を集めよう!	<p>◎村誌などを調べたり、インタビューや実際に現地に行ったりして、必要な情報を集め、目的に応じてまとめることができる。</p> <p>○コラボノートを活用し知っている情報を出し合う。</p> <p>○情報収集の計画を立てる。</p> <p>○様々な方法で情報を収集し、集めた情報をもとにツアーを作成する。</p>	<p>B①(ワークシート・行動観察)</p> <p>B②(ワークシート・行動観察)</p>



<p>三次 (5時間)</p>	<p>パンフレットを作ろう！</p>	<p>◎考えたツアーを、相手に分かりやすいパンフレットにすることができる。  ○パンフレットのレイアウトを考える。  ○コラボノートでパンフレットを作る。  ○お互いにパンフレットを見合い、アドバイスしたり修正したりする。</p>	<p>B①(パンフレット・発言・行動観察)  A①(発言)</p>
<p>四次 (5時間)</p>	<p>集客しよう！</p>	<p>◎どうすればお客様を集められるか考え、集客の計画・準備をし、実際に行動することができる。  <p style="text-align: right;">本時(1/5)</p> ○どうすれば集客できるか話し合い、集客方法を決める。  ○集客の計画を立て、必要なものを作成する。  ○集客する。</p>	<p>A②(発言・行動観察)  B②(ワークシート・行動観察)  A①(行動観察)</p>
<p>五次 (9時間)</p>	<p>「sunny  トラベル  吉川」  ツアー開催！</p>	<p>◎相手意識をもち、分かりやすく楽しくツアーに案内するとともに、自分の役割を果たすことができる。  ○自分たちの創ったツアーを実際にまわり、紹介し合い、修正点を話し合う。  ○必要に応じて、情報収集したり、パンフレットを修正したりする。  ○外国の人を自分たちの創ったツアーに案内する。</p>	<p>B②(発言)  C①(行動観察)  A①(行動観察)</p>
<p>六次 (4時間)</p>	<p>新しい吉川を創造しよう！</p>	<p>◎情報収集やツアーの活動を通して見つけた地域の課題を解決するために、計画・準備・実行することができる。  ○学習を振り返り、地域の課題を話し合い、解決法を考える。  ○吉川をよくするために行動をおこす。</p>	<p>C①(発言・ワークシート)  C②(行動観察)</p>

## 5 本時の目標

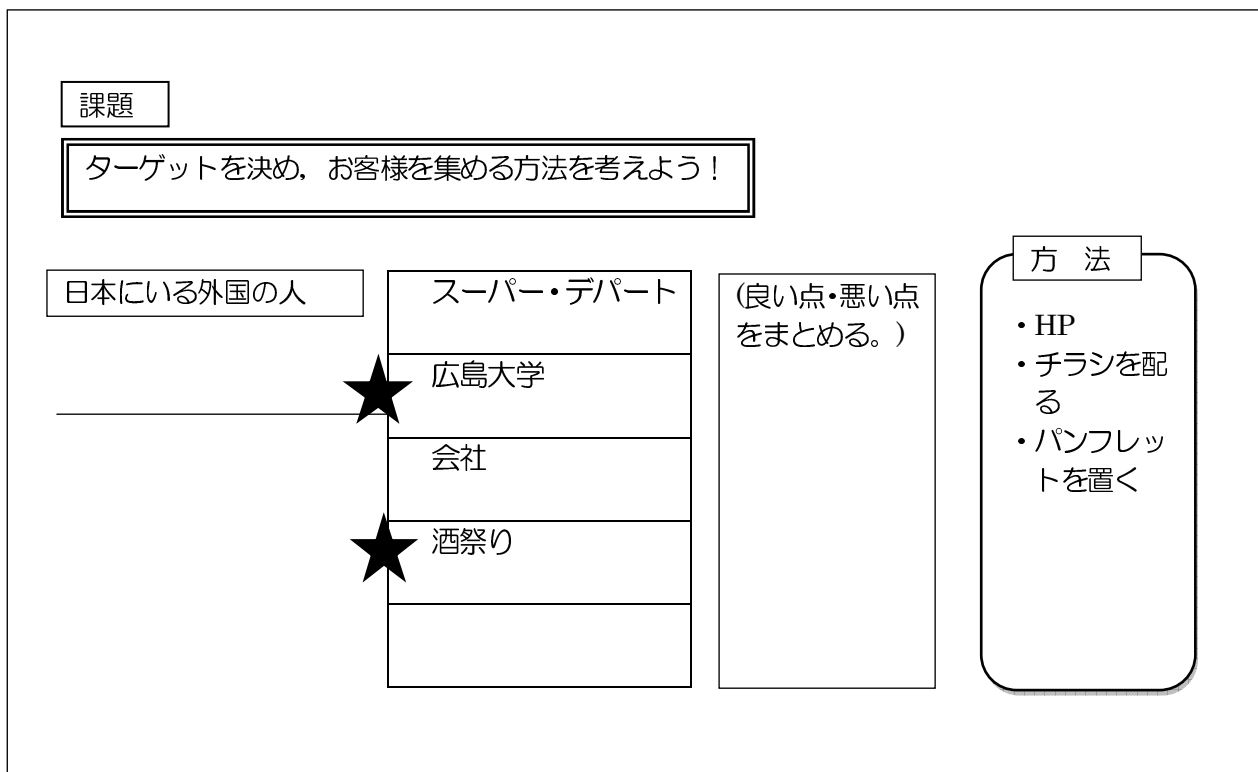
集客方法を考え、自分なりの考えを説明し、友だちの考えを認めながら話し合することができる。

評価規準：進んで話し合いに参加し、自分の考えを根拠をもって分かりやすく伝え、友だちの考えを認めながら、目的を達成するために話し合っている。

## 6 学習の流れ

学習活動と予想される児童の反応 主な発問 (○)	指導上の留意事項 (◇) 評価 (☆)
<p><b>1 計画表を見て、本時の内容を確認する。</b></p> <p><b>2 本時のめあてを確認する。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">           ターゲットを決め、お客様を集める方法を考えよう！         </div>	<p>◆努力を要する状況と判断した児童への指導と手立て</p> <p>◇教室掲示などを利用し、本時の内容をしっかり把握させる。</p> <p>◇ツアーに参加したい人のビデオなどを準備し(しかけ)、意欲につなげる。</p> <p>◇集客できないと、ツアーが開催できないことを伝え、目的意識をもたせる。</p>
<p><b>3 ペアごとにターゲットや集客場所について話し合い、カードに書く。</b></p> <p>○外国の人をよく見かけるのはどこ・いつですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学 ・会社</li> <li>・デパート ・酒祭り</li> </ul> <p>○どうやって集客しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP を作ろう ・チラシを配ろう</li> <li>・パンフレットを置いてもらおう</li> <li>・直接話しかけよう</li> </ul> <p><b>4 お互いの考えを聞いて、良い点や問題点を挙げ、一番よい集客方法を考える。</b></p> <p>○1つ選んで、選んだ理由をボーン図に書こう。</p> <p>○話し合っ集客方法を決めよう。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>◇あらかじめ「日本に住んでる人」を選んだ理由を掲示しておく。</p> <p>◇選択肢を増やすために教師の情報も加える。</p> <p>◇「本当にきてくれそうな人」「吉川のよさを伝えたい人」などの視点を与え、考えやすくする。</p> <p>◇確実に「sunny トラベル吉川」の取組を知ってもらえるのはどの方法か考えさせる。</p> <p>☆どうしたらお客様が集まるか、自分なりの考えをまとめている。(ワークシート・行動観察)</p> <p>☆自分なりの考えを説明し、友だちの考えを認めながら、集客方法を話し合っている。(発言・行動観察)</p> <p>◇友だちの意見を聞き、問題を多面的に考えるために全体で交流させる。</p>
<p><b>5 本時のまとめをする。</b></p> <p>○決まったことを確認し、次に向けての課題や感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内のチラシを作ろう。</li> <li>・英語で話しかけるにはどうしよう。</li> <li>・集客場所に行くには、どうしたらいいかな？</li> <li>・だれに頼めばいいのかな？</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div> <p><b>6 本時を振り返り、次時につなげる。</b></p>	<p>◇次にしなければいけないことを考えさせ、主体的な学習になるようにする。</p> <p>◇身近にたくさんの外国の人が住んでいることを気付かせる。</p>

## 7 板書計画



本当にこられる人

1班	2班	3班
(外国に住んでいる人と、日本に住んでいる人を比べる)	(外国に住んでいる人と、日本に住んでいる人を比べる)	(外国に住んでいる人と、日本に住んでいる人を比べる)